

2018年度共同研究一覧

*黒い塗りつぶしの箇所は、選択対象外といたします。

領域	新・継	研究課題	共同研究者数	研究代表者名	共同研究期間	研究会開催予定	備考
重点共同研究	継続	投企する古典性—視覚／大衆／現代	40 (31) 名	教授 荒木浩	2016年4月～ 2019年3月	5	最終年度
	継続	「運動」としての大衆文化	39 (33) 名	教授 大塚英志	2017年4月～ 2020年3月	4	
	継続	音と聴覚の文化史	32 (29) 名	教授 細川周平	2017年4月～ 2020年3月	6	
国際共同研究	継続	万国博覧会と人間の歴史	26 (20) 名	客員教授 佐野真由子	2016年4月～ 2019年3月	4	最終年度
	継続	差別から見た日本宗教史再考 —社寺と王権に見られる聖と賤の論理	50 (43) 名	教授 磯前順一 客員准教授 吉村智博	2016年4月～ 2019年3月	5	最終年度
	継続	東西文明論—日本を東西の中間地として、 懸け橋という特殊な使命を与える言説の分析	17 (12) 名	外国人研究員 ディック・ステグウェルンス	2017年8月～ 2018年7月	2	(H29外国人研究員枠) 最終年度
	新規	中国近代革命の思想的起源—日本からの思想的影響 を中心に	28 (22) 名	外国人研究員 楊際開	2018年4月～ 2019年3月	5	(H30外国人研究員枠)
	新規	明治日本の比較文明的考察—その遺産の再考—	42 (34) 名	教授 瀧井一博	2018年4月～ 2019年3月	2	とりまとめ
	新規	身体イメージの想像と展開—医療・美術・民間信仰 の狭間で	28 (20) 名	教授 安井真奈美 外国人研究員 ローレンス・マルソー	2018年4月～ 2021年3月	4	
基幹共同研究	継続	比較のなかの東アジアの王権論と秩序構想—王朝・ 帝国・国家、または、思想・宗教・儀礼—	72 (60) 名	教授 伊東貴之	2016年4月～ 2019年3月	6	最終年度
	継続	多文化間交渉における「あいだ」の研究	57 (45) 名	教授 稲賀繁美	2016年4月～ 2019年3月	4	最終年度
	継続	近代東アジアの風俗史	21 (16) 名	教授 井上章一 共同研究員 斎藤光	2017年4月～ 2020年3月	5	
	新規	説話文学と歴史史料の間に	46 (39) 名	教授 倉本一宏	2018年4月～ 2019年3月	2	とりまとめ
	新規	「かのように」という原理で形成してきた文通 — 「文 書」概念や、その様式、記号、表象、意図性	15 (11) 名	教授 マルクス・リュッターマン	2018年4月～ 2019年3月	3	準備会
	新規	縮小・分断・貧困社会の文化創造	12 (7) 名	教授 山田奨治	2018年4月～ 2019年3月	2	準備会
	新規	日本における法・政治・宗教の相互関係—近代世界・ 現代世界との比較の視座による研究	8 (6) 名	客員教授 苅部直	2018年4月～ 2019年3月	3	(H30客員教員枠)

※共同研究員数の（ ）内の数字については、センター研究者（専任教員、客員教員等センターでの身分を有するもの及び総研大学院生）を除いた数字